

2022年 プログラム近況報告

ケニア キアムボゴコ地域開発プログラム



World Vision

この子を救う。未来を救う。

地域を代表し、皆さまに感謝いたします



チャイルド・スポンサーの皆さまのご支援により、地域の弱い立場におかれた子どもたちの生活が改善されておりますこと、感謝申し上げます。ご支援のおかげで、子どもたちは健康で大切に守られて過ごすことができます。

フィレモン・ブワナウオイ
キアムボゴコ 地域開発プログラム
マネージャー

520

地域の人々を新型コロナウイルス感染症から守るため、石鹼・衛生キットなどの個人防護具が520人の地域住民や医療スタッフに提供されました。

150

新型コロナウイルス感染症拡大下において子どもたちが虐待から守られるよう、前線で働くスタッフ150人が、子どもの保護に関わる問題について研修を受けました。

ケニア：日本 出典：国連開発計画（UNDP）2020年

5歳未満児死亡数
（出生1,000人あたり）



2.5

平均就学年数



12.8

1,000人あたりの18歳未満の女性の出生数



3.8



「私たちは、以前は水汲みに遠くまで歩いて行っていました。途中で暴行を受けたり、野犬におそわれたりするかもしれず、怖い思いをしていました。でもワールド・ビジョンが地域の学校に水タンクを設置してくれたので、私たちは今では学校で、雨水から安全な水を手に入れることができました」

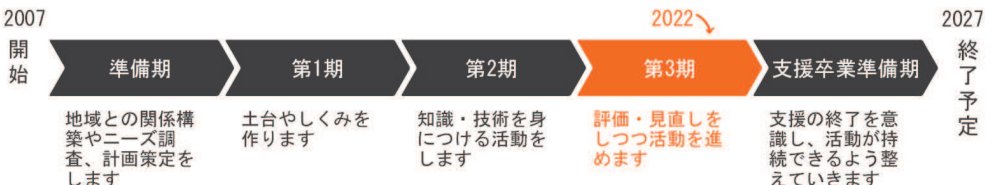
フェイスちゃん、13歳（後列左の女の子）

550

地域の保護者550人が保護者研修に参加しました。子どもたちにとって安全で愛情と思いやりのある家庭とは何かを学び、その実践に向けて取り組んでいます。

10

石けんを使える10の手洗い場が、地域の公共の場に設置されました。地域の子どもたちや人々を新型コロナウイルス感染症から守ることにつながっています。



支援終了予定日や活動の目標は、予期しない突発事項やプログラムの進捗状況により、変更される場合があります。

「新しい教室ができたので 学校に行くのが楽しいです」



「以前の教室は、泥レンガでできていて汚れていました。人数も多くきゅうくつで、勉強に集中するのが難しかったです」とファリダちゃん（12歳、前列左）は話します。ファリダちゃんは、お母さんと3人のきょうだいと一緒に暮らしています。

チャイルド・スポンサーの皆さまの支援により、セメントで出来た、新しく頑丈な教室が建てられました。子どもたちは、清潔で安全な環境で学び、将来への希望を持つことができるようになりました。

「ワールド・ビジョンから机も支援してもらい、学校がとても良い環境になりました。今は学校に行くのがとても楽しいです。それに、前よりもたくさん子どもたちが学校に通うようになりました。新しい教室のおかげで、勉強が進んでいます」

ご支援により、チャイルドと家族の生活に 大きな変化をもたらされています

ケニア キアムボゴ地域開発プログラム (KEN-185647)

2021年度 (2020年10月1日～2021年9月30日)

会計報告

プログラム支援額	(単位:円)
チャイルド・スポンサーシップ当期支援額	52,664,850
前期からの繰越額	41
プログラム支援額合計	52,664,891

プログラム支出額	
新型コロナウイルス緊急対応プロジェクト	9,045,188
スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト	41,869,271
プログラム支出額合計	50,914,459
次期繰越額	1,750,432

活動内容



新型コロナウイルス緊急対応プロジェクト

- 新型コロナウイルス感染症予防に関する啓発活動
- 医療従事者や村落保健員への研修
- 感染症予防のための手洗い用品やマスクの配布



スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト

- 手紙や成長報告を通じたチャイルドとの交流
- チャイルドの定期的なモニタリング
- 「子どもを中心とした開発」についての啓発活動
- 貯水設備や水供給システムの整備と修繕支援

お問い合わせ先
 特定非営利活動法人 ワールド・ビジョン・ジャパン
 TEL : 03-5334-5351

Eメール : dservice@worldvision.or.jp
 ホームページ : www.worldvision.jp

プログラム番号 : KEN-185647